

ほけんしつからありがとう 3月

令和6年3月1日
南葛西第二小学校
保健室

寒さも和らいで、春の気配が少しずつ感じられるようになりました。季節の変わり目であり、進級・進学の日である季節。心も体も元気に過ごせていますか？
新しい年度へ向け、健康に過ごすための準備を整えましょう。

保健室 1年間の記録



(令和6年2月22日現在)

ほけんしつからありがとう

3月は1年の締めくくり。保健室では、今年もいろんなことがありました。1年間を振り返って「ありがとう」の気持ちを伝えたいと思います。

保健委員さんのこと

毎日、休み時間に校内の石けんの補充を行い、南二小の健康を支えてくれました。また、集会ではタブレットで動画やパワーポイントを上手に編集し、けがの手当てについて分かりやすい発表をしてくれました!!

健康観察のこと

日々の健康観察にご協力いただき、誠にありがとうございました。感染症が絶えなかった1年間。保護者の皆様も子供の体調の変化に寄り添い、登校見合わせや、病院受診をしてくださいました。引き続き、よろしくお願いします。

親子で感謝を伝えあおう

「よくできたね」と褒めるのではない。

「ありがとう、助かったよ」と感謝を伝えるのだ。

感謝される喜びを体験すれば、自ら進んで貢献をくり返すだろう。

オーストリアの心理学者、アルフレッド・アドラーの言葉です。

お子さんにとって、褒められるのはうれしい。でも、同じ目線に立って感謝を伝えてもらえる「ありがとう」は、もっとうれしい。そして、たくさん「ありがとう」と言われるほど、人にも優しくなれるのではないのでしょうか。

3月9日は「サンキューの日」。ぜひ、おうちでも実践してみてくださいね。

これからも、ほけんしつから子供たちを支えていきます。

1年間ありがとうございました。